



住友化学のアフリカにおける
マラリア撲滅支援

住友化学株式会社
取締役常務執行役員
廣瀬 博

2007年4月9日
世界銀行グループ
CSRセミナー(東京)

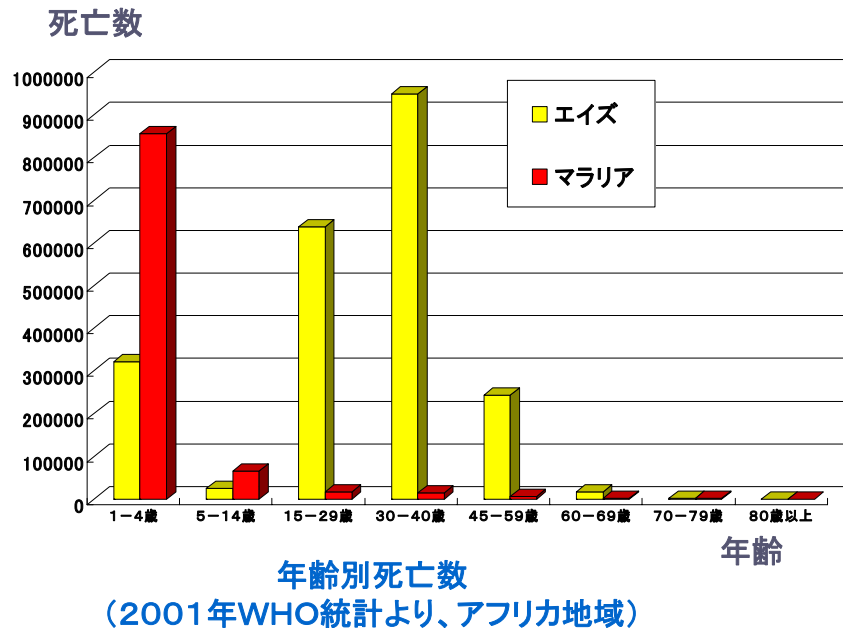
内 容

- I. マラリアならびに防除の現状
- II. 長期残効型防虫蚊帳：オリセットネット
- III. タンザニアでのオリセットネット現地製造
- IV. Millennium Promise 支援
- V. アフリカにおける教育支援活動
- VI. 結び

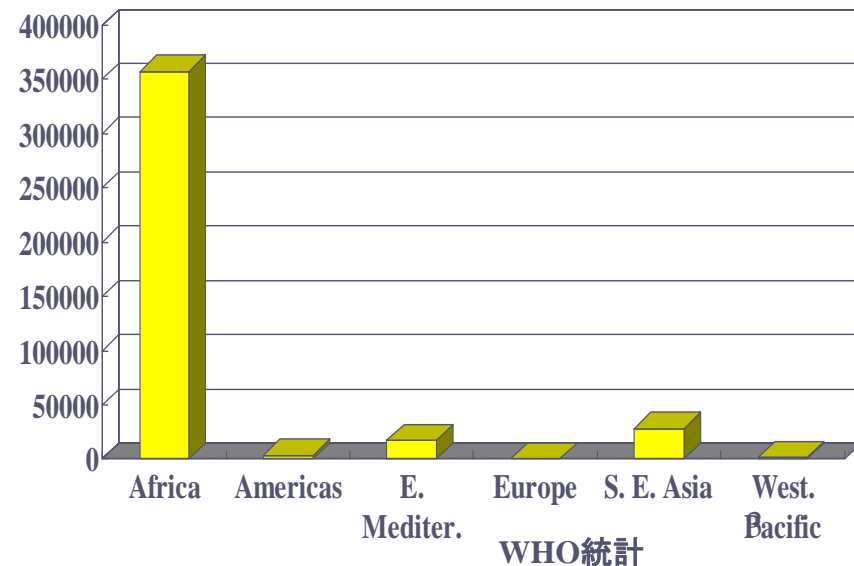
マラリアの脅威



1. 年間 3億人以上がマラリアに罹患
2. 年間100万人以上 (3,000人/日) が死亡
3. 年間 90万人以上の5歳未満の子供が死亡 (30秒に一人)
4. マラリア感染者はアフリカが圧倒的に多い

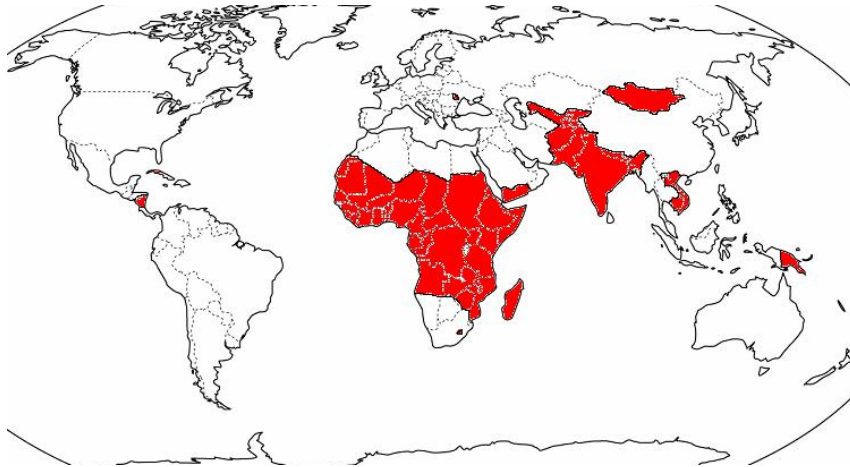


マラリア感染者数 (単位:千人)

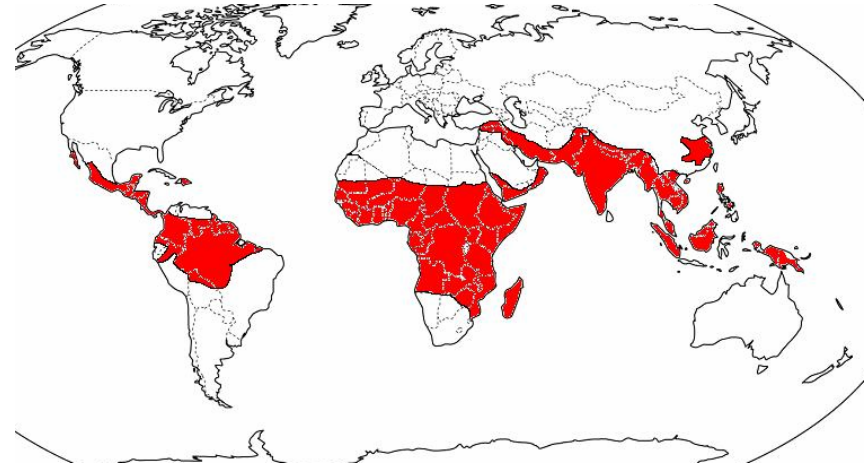


マラリアと貧困の関係は？

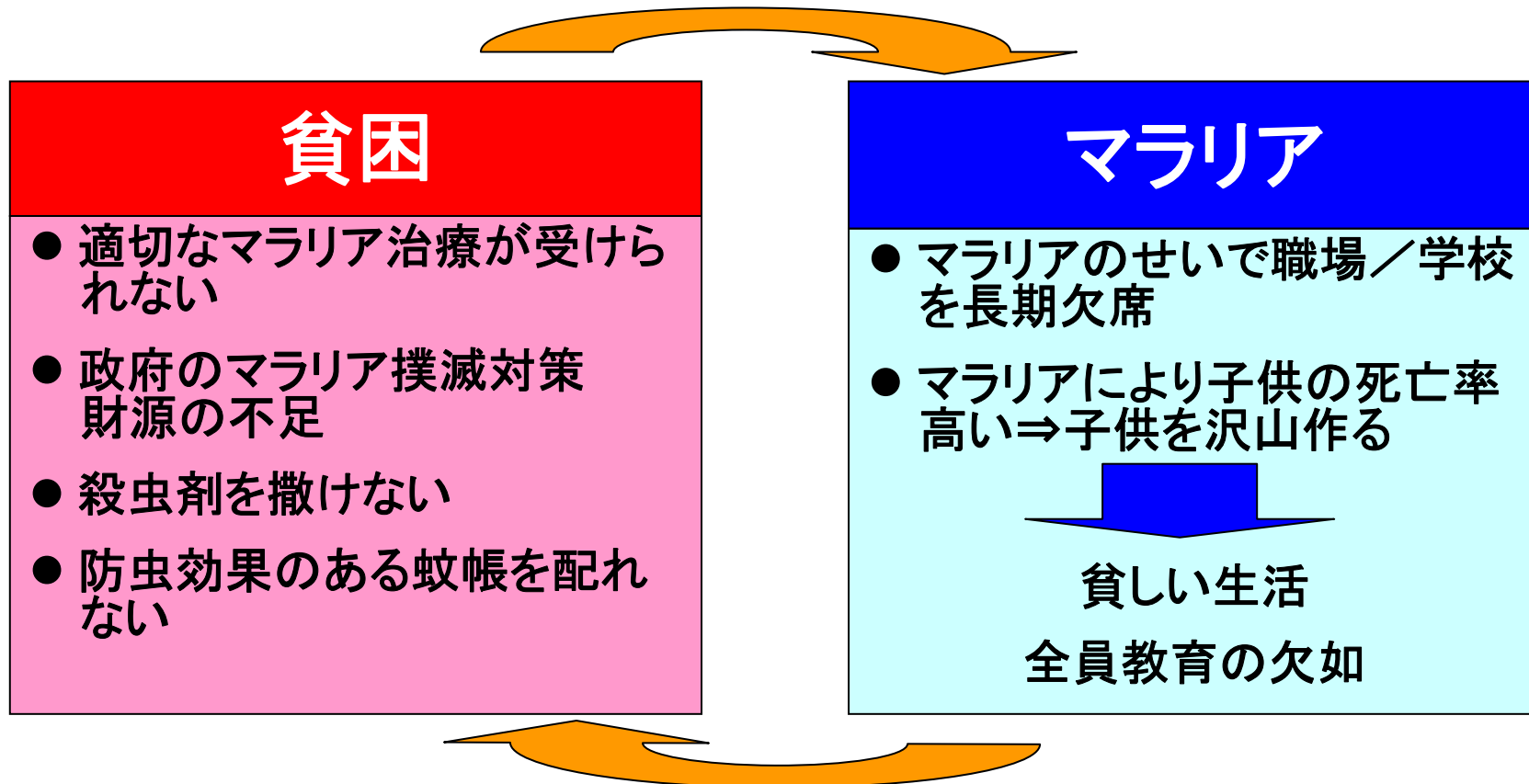
世銀の分類による
貧困国(約US\$2以下/日)



マラリアの
危険地域



アフリカでマラリアが猛威を振るうのはなぜ？



マラリアによるアフリカの経済損失はGDPにして
推定120億ドル/年(約1兆4千億円)

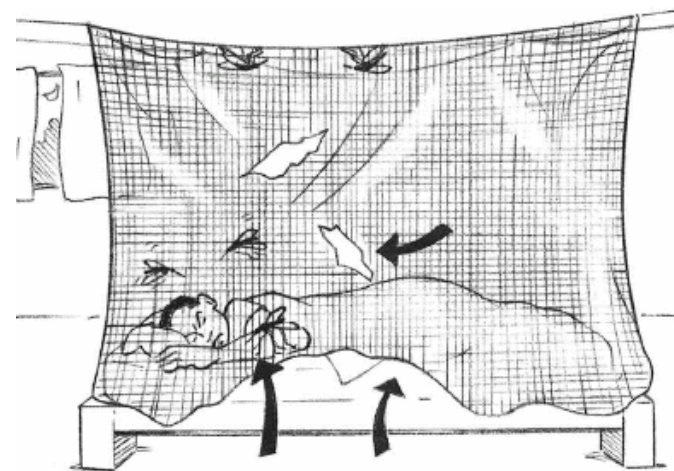


ロールバックマalaria

-WHO, UNICEF, World Bank, UNDP-
(1998年スタート)

目標: 2010年までにマalariaによる死亡を50%削減する。

マalariaの防除 感染予防: 防虫剤処理蚊帳
治療薬: ACT(ノバルティス)



WHOの方針変更

当初：住民に蚊帳の薬剤再処理をさせることにより、住民への啓蒙を図るとともに、住民参加による持続可能なシステム



2000年：再処理率の低さからスケールアップ困難と結論



洗濯しても再処理の必要ない蚊帳の選択

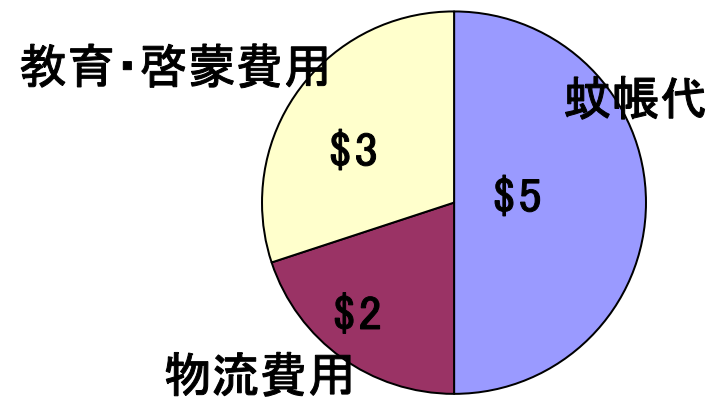


2001年：Olyset[®] Net - WHO からLLIN (Long Lasting Insecticidal Net)として最初に認定

TIME for Kids (06年11月号)



- アフリカでは毎年百万人以上の人々がマラリアで死亡
- \$10ドルの殺虫剤処理蚊帳で3人の命を救うことができる

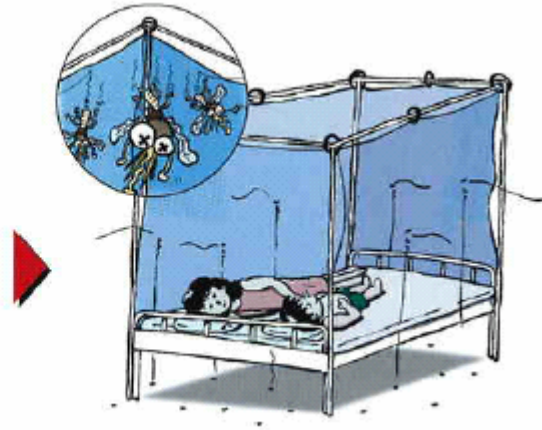
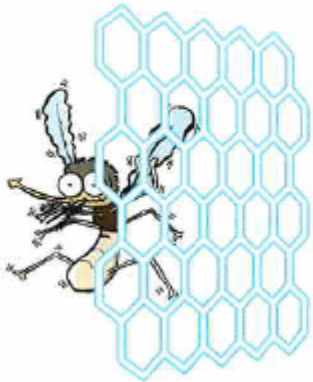


内 容

- I. マラリアならびに防除の現状
- II. 長期残効型防虫蚊帳：オリセットネット
- III. タンザニアでのオリセットネット現地製造
- IV. Millennium Promise 支援
- V. アフリカにおける教育支援活動
- VI. 結び

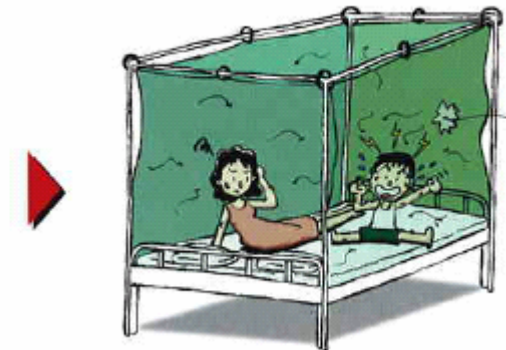
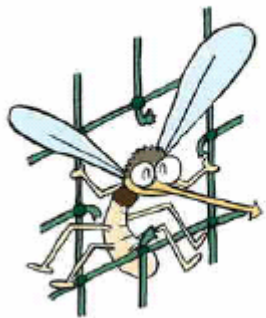
Olyset[®] Netと通常の蚊帳

Olyset[®] Net



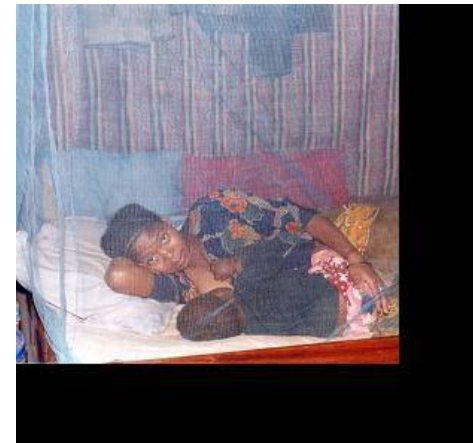
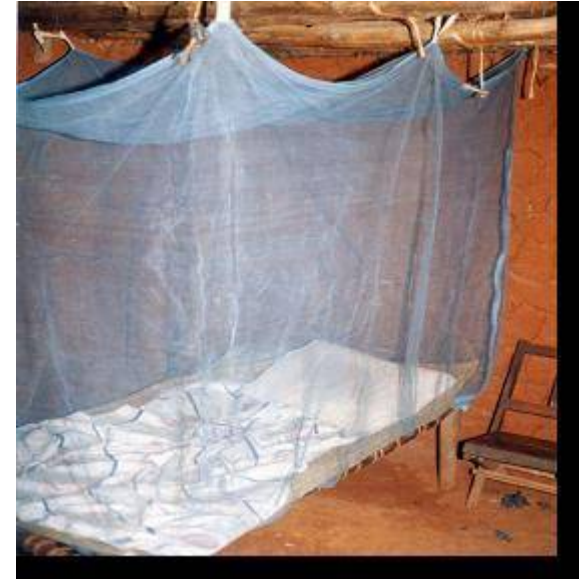
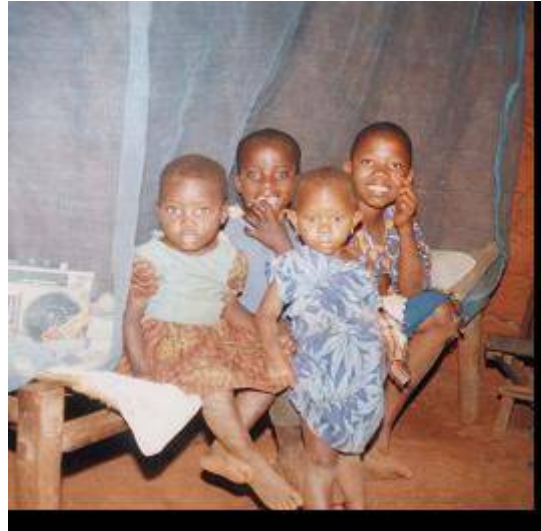
ポリエチレン製(太糸) (耐久性高)
高堅牢性
メッシュサイズ広い 通気性良
5年間の効力保証

通常のネット



ポリエステル製(細糸) 耐久性低
柔軟性良

Olyset Net使用場面



内 容

- I. マラリアならびに防除の現状
- II. 長期残効型防虫蚊帳：オリセットネット
- III. タンザニアでのオリセットネット現地製造
- IV. Millennium Promise 支援
- V. アフリカにおける教育支援活動
- VI. 結び

なぜアフリカでの現地生産か

目的

1. オリセットによりアフリカの子供を救い、蚊を防除、快適な生活環境を提供
2. 安価供給、現地雇用の創生、地域経済への貢献
→ 製造技術の無償供与、アフリカでの現地生産

住友化学の基本方針-企業の社会的貢献を果たす
- CSR(企業の社会的責任)活動の一環

創業当時の経営理念

「自利利他公私一
如」

住友化学の事業は、自らの利益を得るものであると共に、社会に対しても利益をもたらすものでなければならない。

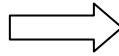
タンザニアでの生産

- 供与先: A to Z Textile Mills Ltd. (Arusha)
- 供与技術: Olyset[®]Net生産技術の無償供与
- 現地生産開始: 2003年9月
- 生産能力: 4百万張/年
- 従業員数: 1,200名
- プロジェクト・パートナー: WHO、ユニセフ、エクソンモービル、PSI(NGO)、アクメン財団(ロックフェラー財団などによるNPO)

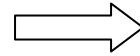
タンザニア工場の製造工程



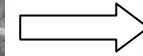
ペレット



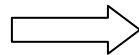
ファイバーの押し出し工程



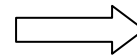
ファイバーのボビンへの巻き取り工程



Knittingプロセス



縫製工程



梱包工程

A to Z Textile Mills Ltd.



タンザニアでのオリセット製造J/V

WHOオリセット需要予想： 60-80百万張/年

会社名：Vector Health International Ltd.

株主構成： 住友化学 50%

現地（A to Zオーナー） 50%

JBIC（日本国際協力銀行）資金提供（US\$5.8百万）

・場所：Arusha（タンザニア）

・生産能力：年間4百万張り →タンザニアでの
総生産能力8百万張/年へ

・従業員数： 1,200人以上

・製造開始： 2007年1月

内 容

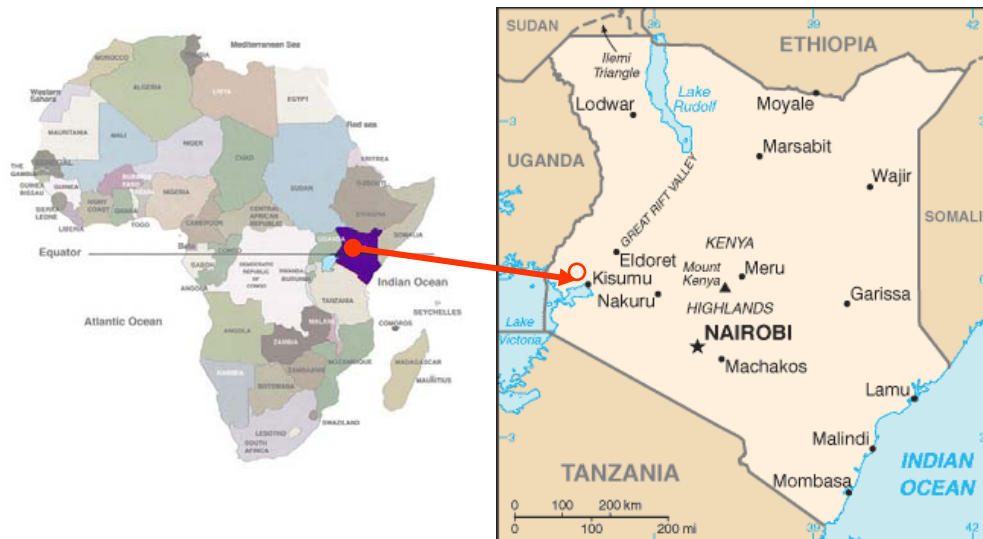
- I. マラリアならびに防除の現状
- II. 長期残効型防虫蚊帳：オリセットネット
- III. タンザニアでのオリセットネット現地製造
- IV. Millennium Promise 支援
- V. アフリカにおける教育支援活動
- VI. 結び

Millennium Promise

- Millennium Promise
 - 2005年、ミレニアム開発目標(Millennium Development Goals) 実現のため設立されたNPO (Chairman: J.サックス教授)
 - 日本政府もMillennium Research Villagesを支援
- 具体的活動
 - Millennium Villages – 農業技術、食料、教育、医療等を充実させ貧困と飢餓の撲滅のモデル村
 - Quick Win Against Malaria – Millennium villages及び周辺への Long Lasting Insecticidal Nets/医薬の供与
- 実施国
 - エチオピア/ガーナ/ケニア/マラウィ/マリ/ナイジェリア/ルワンダ/セネガル/タンザニア/ウガンダ(10村/国)の計100ヶ村-5年間
- 当社としての協力
 - Malaria free village実現のためのオリセットネット提供(33万張)

ケニアでのオリセット配布による中間評価

- 場所 : Sauri Millennium Village (ケニア)
- ネット配布時期 : 2005年5月
- マラリア感染状況中間評価結果 (調査:2006年5月)
 - 全住民の血液検査の結果、マラリア原虫保有者は43%から11%に減少
 - マラリアと診断される患者数が半減したとの医師の報告あり



内 容

- I. マラリアならびに防除の現状
- II. 長期残効型防虫蚊帳：オリセットネット
- III. タンザニアでのオリセットネット現地製造
- IV. Millennium Promise 支援
- V. アフリカにおける教育支援活動
- VI. 今後の課題

アフリカにおける教育支援活動



- オリセツネット販売の利益で小学校の校舎、給食設備などを建設(4件完成、他に3件実施中)
- 住友グループ企業も参加
- NPO「ワールド・ビジョン・ジャパン」と協力
- オリセツネットを各村に供与してマラリア・フリーを目指す

タンザニアにおける小学校寄贈式



寄贈式 2006年9月



新校舎と子供たち



寄贈式典のダンス風景

内 容

- I. マラリアならびに防除の現状
- II. 長期残効型防虫蚊帳：オリセットネット
- III. タンザニアでのオリセットネット現地製造
- IV. Millennium Promise 支援
- V. アフリカにおける教育支援活動
- VI. 結び

終わりに

- 住友化学はコア事業の一環として、今後とも蚊による感染症防除に積極的に取り組んでまいります。
- 住友化学は各種の国際機関と協力し、CSR活動の観点から、アフリカのマラリア撲滅を支援してまいります。

アフリカの経済発展⇒貧困からの脱却の一助になることを望みます



Olyset®

“Thank you”